

第1回重粒子線医理工セミナー

次世代がん医療を担う多職種人材養成プラン

日時 2025年5月21日（水） 18:00-19:00

講師 **丸 喜明 先生**

千葉県がんセンター研究所 精密腫瘍モデル研究室
研究員

演題 「患者由来オルガノイドを活用した
婦人科がんの治療最適化への試み」

場所 群馬大学 重粒子線医学センター カンファレンス室

対面式開催のみ

プロフィール

2008年3月	北里大学 医療衛生学部	卒業
2010年3月	北里大学 医療系研究科	修士課程修了
2017年3月	千葉大学大学院 医学薬学府	博士課程修了 博士(医学)取得
2010年4月	千葉県がんセンター 臨床病理部	技師
2011年4月	千葉県こども病院 検査科	技師
2014年6月	千葉県がんセンター 研究所 発がん制御研究部	研究員
2023年5月	千葉県がんセンター 研究所 精密腫瘍モデル研究室	研究員(現在に至る)

修士課程修了後、当初臨床検査技師および細胞検査士として病理検査業務に従事した。次第にがんの形態学だけでなく分子病理にも興味が出てきたことから、業務をしながら大学院に入学し卵巣がんのゲノム解析で博士(医学)を取得。その過程で研究所に異動してオルガノイド培養を活用した研究に参画し、多数の臓器で発がんモデルを確立した。現在は主に臨床検体を用いて婦人科がんの研究に取り組んでいる。

キーワード：婦人科がん、オルガノイド

お問い合わせ

群馬大学腫瘍放射線学 尾池 oiketakahiro@gunma-u.ac.jp
〒371-8511群馬県前橋市昭和町3-39-22 TEL: +81-27-220-8383 FAX: +81-27-220-8397